

令和元年度 大阪府障がい者雇用貢献企業（大阪府ハートフル企業）顕彰 受賞者

【ハートフル企業大賞】障がい者の雇用の促進に貢献し、その功績が顕著である企業等を表彰

《受賞法人名》 株式会社ニッセイ・ニュークリエーション

《受賞のポイント》

障がい種別にかかわらない雇用を実践し、ハード・ソフトの両面から障がい特性に配慮した職場環境の整備や雇用管理を実施しているほか、精神障がい・発達障がいのある社員が増加している現状を踏まえ産業医（精神科医）等の配置や個々の事例を集めた「ヒューマンケア集」の作成などの取組を行っている。また、障がいのある社員のキャリアアップについても積極的に推進している。

■企業プロフィール

- 所在地 大阪市西淀川区千舟 2-5-8 ニッセイ千船ビル内
- 代表者職氏名 代表取締役社長 杉山良樹
- 主な業務内容 一般事務、印刷・製本
- 設立 平成5年4月
- 社員数 288名（うち障がいのある社員数 281名）
（令和元年6月1日現在） 身体障がい 149名、知的障がい 42名、精神障がい 90名

● 企業理念

- 1.障がいのある人が能力を発揮できる強い職場づくりを通じて、継続的に雇用をすすめる。
- 2.常に高い業務品質を追求してお客様の信頼に応え、日本生命になくってはならない会社になる。
- 3.社員はお互いに協力し合い、健康でいきいきと働くと共に良き社会人として行動する。

- 障がい者の主な業務 保険関係事務処理、役所への照会、回答業務
印刷物製作、印刷物の価格査定、支払管理業務
経理、人事労務、各種助成金申請等

●受賞理由

- ◇「お互いの障がいを理解し、支え合う」企業文化を育みながら、障がい種別にかかわらない雇用を実践し、それぞれの障がい特性に応じた職場環境の整備や雇用管理を行っている。車椅子使用者対応の大型エレベーターや屋根付き平面駐車場の設置、聴覚障がい者等に配慮した手話通訳投影用のモニターやパトライトの設置、精神障がい者・知的障がい者に配慮した休憩スペースの設置などのハード面の整備、短時間勤務制度や休暇制度、全社員の手話によるコミュニケーション活性化に向けた取組、ジョブコーチや障がい者職業生活相談員を有する社員など相談窓口を複数整備する他、直属の上司以外にも誰にでも気軽に相談できる体制などのソフト面の整備で両面のサポートが充実している。
- ◇障がいのある社員の役付者登用を積極的に推進しており、役付者 73名のうち半数を超える53%が障がいのある社員である。専門職制の設置や親会社への職務をチャレンジ可能とする制度などを新設しており、キャリアアップについても先進的な取組が行われている。
- ◇広報、社会貢献、人材育成・能力開発、品質向上、健康促進等、会社機能の一部を部門横断で組織した18の委員会で担当しており、全社員がいずれかの委員会に所属し、委員会のリーダー・サブリーダーを障がいのある社員が担うなど、障がいのある社員による主体的な会社運営が行われている。
- ◇障がい者や障がい者雇用に関する理解促進に向けた公共機関、地元企業、出身校や出身機関等への講師の派遣、アビリンピックやスポーツ大会への派遣などの活動を通じて啓発を行うとともに、近隣の小中学校での福祉教育への協力など地域社会へ貢献している。

【ハートフル企業チャレンジ応援賞】

障がい者の雇用の促進に関し、先進的又は独自性に優れた取組みを行っている企業等を表彰

《受賞法人名》 株式会社あしすと阪急阪神

《受賞のポイント》

事務、産業マッサージ、清掃事業など数多くの職種があり、障がい種別や個々の能力に応じた適正配置を行っている。職場定着への取組としては専任で相談員を配置し、気軽に相談できる体制を整備している。また、障がいのある社員からリーダーやトレーナー等を選出していることや、表彰制度を設けるなど、独自性のある取組も実施している。

■企業プロフィール

- 所在地 大阪市北区芝田 1-16-1
- 代表者職氏名 代表取締役社長 天井規雄
- 主な業務内容 清掃事業、各種事務補助事業、ヘルスケア事業、喫茶事業
- 設立 平成 17 年 4 月
- 社員数 199 名（うち障がいのある社員数 140 名）
（令和元年 6 月 1 日現在） 身体障がい 24 名、知的障がい 94 名、精神障がい 22 名
- 企業理念
私たちは、仕事の楽しさ・やりがいを感じ、お互いが高め合うことを通じて、お客様から望まれることを実現します。
- 障がい者の主な業務
グループ会社のオフィスビル等の清掃、郵便物の受取、仕分、集配、印刷物作成、ティーラウンジの運営、あんまマッサージ指圧師の国家資格取得者によりグループ社員を対象とした産業マッサージ室の運営業務等
- 受賞理由
 - ◇清掃事業、事務職域、ヘルスケア事業、喫茶事業など障がい種別や個人の特性に応じた職種が設定されており、障がい種別に偏らない雇用が可能となっている。また、ヘルスケア事業ではグループ社員に向けたあん摩マッサージ指圧師の国家資格を取得したヘルスキーパーがマッサージを提供している。重度視覚障がい者の雇用をすすめる際に参考になる取組である。
 - ◇障がいのある社員が会社生活を送るうえでの不安や悩みの解消のため、いつでも気軽に相談できる窓口を設置している。相談窓口は、精神保健福祉士や社会福祉士、OB 社員、産業カウンセラーで構成されており、仕事上での悩み、職場での人間関係、生活面での悩みなど数多くの相談実績がある。
 - ◇人材育成、モチベーションアップへの取組として、アビリンピックへの参加の他、リーダー・トレーナー制度、表彰制度を導入している。リーダー・トレーナー制度は障がいのある社員もキャリアアップが可能になるように考えられている。表彰制度については年 2 回の優良従業員表彰の他に年 6 回の月間表彰があり、個人の「頑張り」を表彰するものになっており、モチベーションを上げる取組となっている。また、親睦会の実施やユニファイド・スポーツへの積極的な参加も行われており、余暇の充実についても考えられ、結果的に職場定着にも繋がっている。

【ハートフル企業チャレンジ応援賞】

障がい者の雇用の促進に関し、先進的又は独自性に優れた取組みを行っている企業等を表彰

《受賞法人名》NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク

《受賞のポイント》

障がい者それぞれの状況に合わせた雇用形態を用意しており、特に精神障がい者の雇用に精力的に行うとともに、精神保健福祉士や社会福祉士の資格を有するスタッフを配置し、雇用管理システム（SPIS）を導入するなど、障がい者の職場定着支援の取組みも優れている。また、障がい者も社員の一人として、他のスタッフと同等に活躍できるような配慮がなされていることや一般企業への就職を希望する方には職域を広げるなどして就労スキルの向上を図り、就労後も職場訪問等のサポートを実施している。

■企業プロフィール

- 所在地 門真市末広町 40-3 （事業所所在地：茨木市五日市 1-6-17）
- 代表者職氏名 理事長 田川 精二
- 主な業務内容 就労継続支援A型事業所「アクアクララ北大阪」
 - ①アクアクララ事業：ウォーターサーバーの分解・洗浄・検査、配送補助業務）
 - ②ハートギフト事業（ギフト商品の製作：商品製作・梱包・受発注業務）
 - ③印刷事業（印刷機オペレーター・受発注業務）
 - ④清掃業務（ビルメンテナンス及び日常清掃）

- 設立 法人：2007年5月（事業所：2014年4月）
- 社員数 81名（当該事業所 30名（うち障がい者 19名））
（令和元年6月1日現在） （内訳：精神障がい者 16名、知的障がい者 1名、身体障がい者 2名）

- 経営理念等 法人理念：「一人一人の人生を輝くものに」

- 障がい者の主な業務 宅配水販売、ギフト製作、清掃、印刷等

- 受賞理由（先進的、独自の取組み）

- ◇当該法人が運営する就労継続支援A型事業所「アクアクララ北大阪」では、身体障がい者や知的障がい者の方をはじめ、多くの精神障がい者の方に、短時間からフルタイムまで、ご本人の生活・就労能力に合わせた就労環境を提供している。
- ◇特に、精神障がい者への就労支援では、医療機関とも密に連携をとりながら、職業指導スタッフとして精神保健福祉士や社会福祉士の資格を有する職員を配置するなどして、専門的なサポートを行っている。
- ◇また、宅配水販売、ギフト製作、印刷、清掃など様々な事業に取り組んでおり、デザイン作成や梱包作業、印刷機械の操作など多様な業務の中から、本人の障がい特性を踏まえ作業に従事することで、仕事のやりがいや自分の居場所を見つけられるように、本人の意見も踏まえ、商品企画やホームページの管理業務、受発注管理業務、電話対応業務など、責任のある仕事に挑戦することで、成功体験を得られるよう支援している。ギフトの商品開発やイベント企画の考案、ウォーターサーバーの品質管理の改善など、障がいのあるなしに関わらず企業の一員として共に考え、行動している。
- ◇精神障がい者の職場定着に向けた取組みの一つとして雇用管理システム（SPIS）を導入するとともに、一方で、一般企業への就職をめざすものには、本人の状況を見ながら職域を広げるなどして就労スキルの向上を図り、これまで4名の方を就職へ繋げることができた。また、就職後も継続して働き続けられるよう、職場訪問を行うなどのサポートにも取り組んでいる。

【ハートフル企業教育貢献賞】

障がいのある生徒の職場実習の受入れや雇用等、支援学校等に対して職業教育に関する貢献が顕著である企業等を表彰

《受賞法人名》 株式会社 J F R クリエ

《受賞のポイント》

近隣の支援学校4校より積極的に職場実習を受入れている。実習期間中は目標設定、指導を行うなど教育効果が期待できる内容となっている。実習後には支援学校の教諭を交えた振り返りを行うなど、生徒の職業教育に貢献している。また、採用後1年の時点で支援学校、就業・生活支援センターのスタッフに加えて社外カウンセラーを導入し、4者で情報共有を行い、多面的な支援を実施している。

■企業プロフィール

- | | |
|-----------------------|---|
| ● 所在地 | 高槻市紺屋町2-1 松坂屋高槻店5階 |
| ● 代表者職氏名 | 代表取締役社長 松林秀幸 |
| ● 主な業務内容 | 事務処理業務受託業 |
| ● 設立 | 平成29年4月 |
| ● 社員数
(令和元年6月1日現在) | 26名(うち障がいのある社員数21名)
身体障がい1名、知的障がい14名、精神障がい6名 |
| ● 企業理念 | “人”としての幸せの実現 |
| ● 障がい者の主な業務 | リボン作成、連絡便の仕分け、集配業務、封入作業
PC入力業務等のバックオフィス業務 |
| ● 受賞理由 | <p>◇支援学校等から積極的に職場実習を受入れており、実習受入れの際の指導係を同校のOB・OGにするなど実習生に配慮がされている。また、実習期間中は社員と同じ勤務体系で受入れを行い、実習最終日に本人・教諭を交えた振り返り会を開催するなど、生徒の職業教育に貢献している。</p> <p>◇支援学校の進路学習の講師として卒業生を派遣するとともに、進路指導支援として職場見学会を開催するなど、積極的に支援学校との連携を密に実施している。</p> <p>◇支援学校新卒の従業員については、入社後1年経過を目途に支援体制の中心が支援学校から障害者就業・生活支援センターへ移行されるため、会社のスタッフ、支援学校の教諭、就業・生活支援センターの担当者、社外カウンセラーも含めた4者で情報共有会を開催し、入社から1年間の各従業員の成長や今後の課題等について共有を図るとともに、支援学校の教諭から就業・生活支援センターの担当者への引継ぎ会や相手に感謝の気持ちをカードで示す「ありがとうカード」で全員の前で自らの感情を表現する場をつくる工夫をするなど、きめ細やかな指導を継続して行うことで、設立2年目の昨年にはアビリンピック大阪大会において金賞をはじめとした9名が入賞する実績を有し、職場定着に向けた取組も実施している。</p> |

【ハートフル企業教育貢献賞】

障がいのある生徒の職場実習の受入れや雇用等、支援学校等に対して職業教育に関する貢献が顕著である企業等を表彰

《受賞法人名》株式会社サクセス

《受賞のポイント》

支援学校に対し、教員向けの「基本的なビジネスマナー」研修、生徒の清掃授業において手順や技術指導等を行う講師の派遣や、職場実習の受入れを積極的に行っている。また、社内で障がい者雇用を推進するために専門部署である「自立支援室」を設置するとともに、社内ジョブコーチ等、専門性を有するスタッフを配置し、定着支援にも取り組んでいる。

■企業プロフィール

- 所在地 泉佐野市上町1丁目4番10号
- 代表者職氏名 代表取締役 堀内泰典
- 主な業務内容 総合ビルメンテナンス業
- 設立 平成元年11月
- 社員数 302名（うち障がいのある社員数28名）
（令和元年6月1日現在） 身体障がい7名、知的障がい21名

● 企業理念

私たちの使命は、人と環境の調和を図り、地域社会における快適な環境の維持・創造に貢献することにあります。そのために、技術・技能をより高め最高の品質を提供することにより、お客様の資産価値向上を実現し、最良のパートナーとなることを目指します。

● 障がい者の主な業務 清掃業務

● 受賞理由

- ◇支援学校より多数の職場実習の受入れを行っている。職場実習の際には、事前に「今回の実習でつかみたいもの」「クリアしたい目標」等の個人の目標を確認し、目標に応じた資料を作成し、実習とは分けて座学形式の授業を行っている。実習内容についても数種類の清掃業務を経験してもらったうえで実習生に1番合う業務を体験できるよう配慮を行っている。教育の一環として様々な立場の人との関わりの機会を増やすため、現場の担当スタッフの変更や本社スタッフの訪問を増やすなど、細やかな配慮を行っている。
- ◇支援学校での清掃授業への講師派遣、校内検定への手順や技術指導などの指導員派遣、教員向けの「基本的なビジネスマナー」研修への講師派遣などを行い、支援学校と連携し、職業教育を実施しているほか、学校運営協議会の委員を務めるなど積極的に連携を図っている。
- ◇社内での障がい者雇用推進のため、専門部署である「自立支援推進室」を設置し、社内ジョブコーチやキャリアコンサルタント等、専門性を有するスタッフを配置するだけでなく、毎年障がい者支援に関する研修を受講するなど専門知識のスキル向上に努めるなど、現場や生活面での課題が起きたときにすぐに対応可能な体制を整備している。